

[018] 九州大学東洋史論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/24612>

出版情報：九州大学東洋史論集. 18, 1990-01-25. 九州大学文学部東洋史研究会
バージョン：
権利関係：

編集後記

『九州大学東洋史論集』第十八号をお届けいたします。本号では、川勝教授及び博士課程在籍中の陳青鳳、金勝一の両氏をはじめ、新たに執筆に加わりました黨武彦氏（おなじく博士課程在籍中）の計四編の論説を掲載することにになりました。院生三氏の諸論は時代・地域を異にしておりますが、いずれも丹念な実証作業のうえに時代の再構築を試み、各々の分野において新知見を提示したもので、あらたな研究史の展開を予感させるものと自負しております。よろしく御検討ください。

なお、東洋史研究室からは注目すべき研究成果を生み出しつつある気鋭の研究者が次々と育っておりますが、一般学術雑誌としての内実をさらに一層備えていくためにも、研究室外からの投稿は欠かせないものと考えております。また、苦しい財政事情も相変わらずであります。あわせて読者諸氏の御協力をお願い申し上げます。

（小林 聡）

九州大学東洋史論集

第十八号

平成二年一月二十日印刷
平成二年一月二十五日発行

編集兼

九州大学文学部

発行者

東洋史研究会

福岡市東区箱崎

六一一九一

代表者

川 勝 賢 亮

印刷所

瞬報社写真印刷(株)

福岡市中央区天神五

丁目四一十六

電話(〇九)七三三三四